

みちしるべ NO. 20

学校教育目標「自分から行動できる子・すすんで学ぶ子・たすけ合う子・きたえる子」



学びあい 支えあい 高めあい 笑顔あふれる学校
優しさと厳しさと温かさで
子どもを鍛え、育む地域の学校を目指して



子どもの「善さ」を信じて ～どの子も伸びる～

校長 川島 正晴

令和3年度も、ひと月を残すのみとなりました。コロナ禍でもご家庭の協力により教育活動を順調に進め、地域の皆様のご支援で豊かな体験活動を重ねることができました。厚く御礼を申し上げますとともに、学年の最後まで子どもたちを伸ばす教育を進めてまいります。



教育学・道徳教育で著名な慶應義塾大学名誉教授・村井実さんが、かつて指摘しました。「子どもたちのひとりひとりが『善さ』を求めて生きているのであれば、それを『善く』する方法というのは、そのひとりひとりの『善さ』への意欲と働きをまず認めること、ついで励ますこと、そしてさらに、できるかぎりの力と知恵をかけてやるということのほかにはない。」(村井実『道徳教育原理 道徳教育をどう考えればよいか』教育出版、1990.p.210. より)



どの子も現象としては「ぐずぐず」したり「なまけ」たり「言う事を聞かない」ように見えることもあるでしょう。それでも、私たちは教室の中で「どの子も伸びる」と信じて指導にあたってきました。

1年生は、ひらがなが書けるようになり、たし算・ひき算もできるようになりました。鍵盤も吹ける。たくさんのお友達もできました。

2年生は、1年生の手を引き学校探検をしました。町探検に出かけました。野菜を育てました。かけ算ができるようになりました。

3年生は2階で社会科や理科など新しい教科を学びました。タブレットを上手に使いました。音読や英語が、とても上手になりました。

4年生は外郭放水路や幸手市郷土資料館を見学しました。ケナフを育て、紙すきを体験しました。車いすや点字、手話も学習できました。



5年生は、産業学習で製麺センターを見学し、藍染め体験をしました。鎌倉・箱根に宿泊学習に行きました。クラブや委員会でも6年生と権小を引っ張りました。児童会を立派に引き継ぎました。

6年生は、全校遠足、なかよし〇〇等の集会で全校を楽しませてくれました。運動会では立派な権小ソーランを見せました。林間学校に行けなかった分、修学旅行で箱根・鎌倉を楽しみました。

どの学年、どの子も、みんな「善く生きたい」と願い、成長したいとがんばりました。ご家庭では、この一年間のお子様の伸びを認め、褒めて、励ましてください。立派に成長しています。

そして地域の皆様とともに、年度末の最後まで、温かなご支援とご協力をお願いいたします。



権小News!

2/2 4年ケナフの紙すき体験



4年生がケナフの紙すき体験をしました。薄く仕上げるのが難しかったようですが、きれいな紙ができました。

2/3 4年生和楽器体験



4年生が和楽器体験をしました。「さくらさくら」をきれいに演奏することができました。

2/7 児童会引継ぎ



児童会を6年生から引き継ぎました。6年生のみなさん、ありがとうございました。新役員のみなさんは、権小のよい伝統を引き継いでいけるようにがんばりましょう。

権小ホームページほぼ毎日更新中！

2/24 表彰朝会



3学期もたくさんの表彰がありました。今年度も交通事故0表彰をいただきました。これからも安全に登下校できるよう、ご協力をお願いいたします。

2/25 すくすくタイム



今年度最後のすくすくタイムでした。子供たちは毎回とても楽しみにしていました。来年度もよろしくお願いいたします。